

令和元年度第2回高松市入札監視委員会の結果について

- 1 開催日時 令和元年10月30日(水)午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 開催場所 高松市防災合同庁舎 3階 302会議室
- 3 出席者 委員5名

(1) 委員

委員長	大西均	(公認会計士)
委員	紀伊雅敦	(香川大学工学部教授)
委員	春日川路子	(香川大学法学部准教授)
委員	富家佐也加	(弁護士)
委員	西成典久	(香川大学経済学部准教授)

(2) 市側出席者

外村財政局次長(契約監理課長事務取扱)、國方契約監理課技術検査室長、後藤契約監理課長補佐、増尾契約監理課技術検査室検査担当課長補佐、松本建築課長、西川公園緑地課長、中川下水道部部長(下水道整備課長)、蓮井西部クリーンセンター所長、植田地域振興課長ほか

4 会議の概要

(1) 報告

ア 市発注工事等の入札・契約状況などについて

(ア) 工事等の発注状況について

令和元年5月から8月までの工事及び建設コンサルタント業務などの発注状況について報告を受けた。

工事

一般競争入札 68件 公募型指名競争入札 78件 指名競争入札 0件
随意契約 6件 随意契約(緊急工事) 7件

合計 159件 約4億6,205万円

建設コンサルタント業務

公募型指名競争入札 28件 随意契約 19件

合計 47件 約2億7,342万円

(イ) 指名停止の状況について

令和元年5月から8月までに行った指名停止等の状況について報告を受けた。

合計 12者

(2) 審議(抽出事案について)

令和元年5月から8月発注工事のうち、委員会があらかじめ契約方式別に以下の4件の工事等の事案を抽出し、指名の経緯などについて審議した結果、いずれの事案も

指摘に相当する問題点はなかった。

抽出事案

- ア 太田コミュニティセンター改築工事
一般競争入札 建築一式工事
- イ 松島公園外5公園遊具改修工事
公募型指名競争入札 とび・土工・コンクリート工事又は造園工事
- ウ 高松市下水道ストックマネジメント実施設計業務委託
公募型指名競争入札 土木関係建設コンサルタント
- エ 令和元年度西部クリーンセンター焼却プラント定期補修工事
随意契約 清掃施設工事

(3) その他

- ・ 次回の会議の日程 令和2年2月

5 質疑応答 (要旨)

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>「太田コミュニティセンター改築工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事と比較し、建築工事は落札率が高い傾向が見られるが、その要因はどのようなことが考えられるか。 ・ 本案件の設計業務は、どのような発注形態をとったのか。 ・ 本案件の設計について、地元住民等の要望を反映したものとなっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築工事では、積算に当たり見積りを多く採用しているため、入札参加業者が入手した見積金額が高額であればその分落札率が高くなると推測される。 ・ 初めに、予算課が競争入札により基本設計を発注し、その後、基本設計を請け負った業者との間で、実施設計を随意契約している。契約監理課が発注するコンサルタント業務については、概ね、公募型指名競争入札又は随意契約のいずれかの形態で実施している。 ・ 本案件は、基本設計の段階から地域のコミュニティ協議会等と協議を重ねており、立地条件、駐車場、ホール、オープンスペース等において、地域住民等の要望を反映したものとなっている。

<p>・総合評価落札方式における災害時の活動体制の採点方法について、どのような仕組みか。</p> <p>「松島公園外5公園遊具改修工事」</p> <p>・本案件については、失格となった業者が多数であるが、その要因はどのようなことが考えられるか。</p> <p>・遊具の撤去と設置については、どのように決定しているのか。</p>	<p>本市と災害協定を締結し、災害時に活動していただける団体や企業、また、消防団協力事業所の認定企業など、段階に応じた評価基準となっている。</p> <p>本案件については、設置する遊具の費用が積算の大部分を占めており、その見積金額によるものと推測されるが、適正な価格で落札していることから、入札は問題ないと認識している。</p> <p>遊具の劣化が著しいものから順次撤去し、同じ遊具を設置している。本案件は国の補助事業として実施しており、遊具の更新が対象であることから、基本的には同じ遊具を設置することとなる。ただし、廃盤になっている製品や現行の安全基準に沿わない製品については、同等品を設置している。</p>
<p>「高松市下水道ストックマネジメント実施設計業務委託」</p> <p>・履行可能な業者であるか否かはどのように確認しているか。</p>	<p>公表する案件ごとに、入札参加条件を設定し、その一つに履行実績を求めており、当該実績の契約書等を確認した上で、履行可能であるか確認している。</p>

<p>「令和元年度西部クリーンセンター焼却プラント定期補修工事」</p> <ul style="list-style-type: none">・本施設を建設する際、導入する機器のランニングコストを含めた費用の検討はしたか。・予定価格はどのように算出しているのか。	<p>建設当初の詳細までは把握していないが、今後、仮に新しくプラント施設を建設する場合は、トータルコストの検討も必要であると考えます。</p> <p>全国都市清掃会議が発行している積算基準書、参考見積等を基に算出している。</p>
--	---